

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

**1 事務事業の基本情報**  位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

事務事業名	都市計画総務費 (石下駅周辺及び東部拠点地区基本構想策定業務委託)	補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input checked="" type="checkbox"/> 決まっている (平成 39 年度まで) <input type="checkbox"/> 決っていない	予算科目	区分	一般会計	款	8	項	4	目	1	事業	2
担当部	都市建設部	担当課	都市計画課	担当係	計画係	作成者	高野 慎吾	内線(電話番号)	2710	シート作成日	H30.10.23	部長決裁日	H30.10.24			
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市都市計画マスタープラン)		根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: )													

**2 事務事業の目的**  当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	石下駅周辺地区では、石下駅中沼線整備に伴う駅周辺整備計画の推進が課題となっている。一方、東部拠点についても庁舎や福祉センターが立地するものの、未利用となっている市有地についての利活用が課題となっている。今後、人口減少や高齢化が進む中で、市民の利便性の確保や賑わい創出のためには、駅周辺や公共施設が集積する区域での拠点機能の充実や一体性の創出を図ることが必要となっている。	誰・何を対象に	石下駅周辺及び東部拠点周辺地区	望ましい状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>●拠点形成についての市民意識の醸成を図るとともに、民間事業者の参画を促進する。</li> <li>●平成32年度に、基礎調査費用を対象とした官民連携基盤整備推進調査費制度(国費)を活用する。</li> <li>●立地適正化計画策定後、都市再生整備計画を作成し社総交(国費)を活用する。</li> <li>●3年程度で整備内容を確定し、順次事業に着手する。</li> <li>●10年程度で石下駅周辺と東部拠点の機能充実と一体性が確保され、賑わいが創出されている。</li> </ul>
どのような方法・手順で	今後のまちづくりの方向性を明確にするため、現在課題となっている駅前広場・庁舎跡地・未利用地を含み地区全体の将来像(ビジョン)と整備内容を策定し、個別事業の検討を行う。				

**3 事務事業の主たる成果指標**  数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	石下駅西広場の整備率	単位	%	目標値	100	目標年次	平成 39 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	庁舎跡地及び東部拠点周辺地区を含んだ整備事業とする計画であるが、駅前広場については茨城県公園街路課(現 都市整備課)との協議により石下駅沼線街路事業の進捗状況(H39年度完成予定)にあわせ整備する予定となるため、現時点では石下駅西広場の整備率とする。
-----	------------	----	---	-----	-----	------	----------	-------------------------------------	---

**4 事務事業の実績 ①**  当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度											
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量										
事務事業を構成する主な業務	①		①		①											
	②		②		②											
	③		③		③											
	④		④		④											
	⑤		⑤		⑤											
	⑥		⑥		⑥											
	⑦		⑦		⑦											
	⑧		⑧		⑧											
	⑨		⑨		⑨											
	⑩		⑩		⑩											
	⑪		⑪		⑪											
	⑫		⑫		⑫											
目標値に対する実績値		%	目標値に対する実績値		%	目標値に対する実績値		%								
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	内訳	特定財源	円
				一般財源	円		一般財源	円				一般財源	円		一般財源	円
				(住民一人あたりの行政コスト)	円		(住民一人あたりの行政コスト)	円				(住民一人あたりの行政コスト)	円		(住民一人あたりの行政コスト)	円

**5 担当者評価 ②**  実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容
問題点	

**6 担当部長及び担当課長評価 ③**  担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充  現行どおり  縮小  休止・廃止

評価理由

**7 実施計画 ④**  今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度		平成31年度		平成32年度						
事業内容	実績なし		【将来ビジョン案 策定業務】 <ul style="list-style-type: none"> <li>●基礎情報の把握</li> <li>●民間事業者・市内団体等へのヒアリング</li> <li>●将来ビジョン案の検討</li> <li>●ワーキング支援</li> </ul>		【基本計画策定業務】 <ul style="list-style-type: none"> <li>●官民連携基盤整備推進調査費(国費)支援対象</li> <li>●地域現況(人口動向・整備履歴等)の整理</li> <li>●交通量調査(歩行者・自転車・車両)</li> <li>●地域課題の整理</li> <li>●基盤整備の概略設計</li> <li>●個別事業概要の検討</li> <li>●整備効果の検討</li> <li>●概算事業費の算定</li> <li>●整備プログラムの検討</li> <li>●関係機関協議</li> </ul>						
予算額	歳出	計	千円	歳出	計	2,722	千円	歳出	計	6,000	千円
		特定財源	千円		特定財源	千円		特定財源	3,000	千円	
	歳入	一般財源	千円	歳入	一般財源	2,722	千円	歳入	一般財源	3,000	千円
		計	千円		計	2,722	千円		計	6,000	千円

**8 財務アドバイザーの見解**

**9 行政改革懇談会(市民)の意見**

**10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤**  実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事務事業の方向性

拡充  現行どおり  縮小  休止・廃止

評価理由

**11 事務事業の改善理由 ⑥**  実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容